

2013 年 5 月 10 日

SEHS Next Tide Workshop 2013

社会経済史学会次世代研究者育成ワークショップ

募集要項

日時：2013 年 9 月 15 日（日）13：00 開会～9 月 16 日（月・祝）15：00 閉会

会場：早稲田大学商学部

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

1. ワークショップの趣旨

SEHS Next Tide Workshop は、若手研究者が研究対象とする地域や時代の枠を超えて議論・交流する機会を提供し、社会経済史学の将来を担う次世代の優れた研究者を育成することを目的とするものです。各セッションでのディスカッションに積極的に参加していただけの方の応募を期待します。

2. 対象

大学院博士課程在籍者、および PD・助教クラス（主対象は、博士論文準備中の方）

3. 募集人数

20 名程度

（応募者多数の場合には選考委員会による選考によって参加者を決定します）

4. 提出書類

電子ファイル（指定フォーマットに入力してメールで提出）

書式 A) 氏名、住所、メールアドレス、所属など

書式 B) 業績一覧：学会・研究会発表、論文（修士論文を含む）など

なおテーマに関して予備知識のない方も歓迎します。

5. 書類提出先

社会経済史学会事務局 sehs@kurenai.waseda.jp

6. ワークショップの内容についての問い合わせ

社会経済史学会企画委員 矢後和彦 yago@waseda.jp

7. 提出期限

2013 年 7 月 10 日 (火)

(選考結果は 7 月 29 日 (月) 頃にお知らせします。)

8. プログラム

統一テーマ：「歴史学と経済学のあいだ」

【1 日目】

13 : 00-15 : 00

●趣旨説明 古田和子氏 (企画委員会委員長・慶應義塾大学)

●ラウンドテーブル「歴史学と経済学のあいだ」

○討論者：

谷ヶ城秀吉氏 (名城大学) 司会進行

浅田進史氏 (駒澤大学) 西洋史・歴史学の立場から

今泉飛鳥氏 (埼玉大学) 日本史・経済学の立場から

○参加者によるディスカッション

15 : 15-18 : 45

●パネル「移動と交流：地域社会の捉え方」

○報告者：

左近幸村氏 (日本学術振興会特別研究員・早稲田大学) アジア

森下嘉之氏 (日本学術振興会特別研究員・北海道大学) ヨーロッパ

青木 健氏 (慶應義塾大学・助教) 日本

○コメンテーター：

高槻泰郎氏 (神戸大学) 経済学の視点から

塩谷昌史氏 (東北大学) 歴史学の視点から

○参加者によるディスカッション

19 : 00-

●懇親会

【2 日目】

9 : 00-12 : 00

●講演

○講演者：岸本美緒氏（お茶の水女子大学）

●参加者全員によるグループ討論・全体討論

○コーディネーター：矢後和彦氏（早稲田大学）

12 : 00-13 : 00

●昼食

13 : 00-15 : 00

●参加者全員からのフィードバック

※各セッションの詳細・参考文献については後日参加者にご連絡します。

9. 参加費

5,000 円程度（予定）〔懇親会費・会議費のみ。宿泊費については別途ご連絡します〕

10. その他

宿泊については、原則として「ホテルサンルート高田馬場」（〒169-0075 新宿区高田馬場 1-27-7）に合宿していただきますが、参加者数・参加者の居住地等の条件により宿泊態様が変更になる場合があります。詳細は追って参加者に連絡します。

以上

実行委員 矢後和彦（早稲田大学）、左近幸村（日本学術振興会特別研究員）